

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

ARIグループ普遍的価値観

先進性ある技術を通して、顧客の問題解決と社員の幸せを創造し、社会の未来発展に貢献する

国内ITサービス市場
9兆6,225億円DX関連投資額
9兆2,666億円国内クラウド市場規模
19兆1,965億円日本AIシステム市場
4兆1,873億円

② 中長期の経営戦略

1. BTCアプローチの強化

DXコンサルティングとAI駆動によるクラウドインテグレーションを中心に、AWSやMicrosoft Azureを軸としたマルチクラウド対応で顧客ニーズに応える

3. 新規事業開発の強化

cnaris・dataris等の領域特化型サービスブランドを展開。AI駆動開発投資で高付加価値案件を獲得し、認知度向上と中長期成長を加速

2. ハイブリッドアプローチ強化

コンサルティング起点のワンストップ営業で顧客LTV最大化を実現。250社超のビジネスパートナーと連携し、クロスセル・アップセルを推進

4. M&A・業務提携戦略

シナジーあるM&Aと業務提携で非連続成長を実現。PMIを通じた経営統合で技術・ノウハウ取得と優秀人材確保を推進

③ 対処すべき課題

① 人材確保と育成

- ・ 2030年に45万人のIT人材不足予測に対応した優秀技術者の確保が最重要課題
- ・ 社内育成機会設置とコンサル・AI技術・クラウド技術の資格取得支援で技術力向上
- ・ DX推進人材が大幅不足している企業が62.1%と過半数超え

② 収益基盤の強化

- ・ 請負・準委任・人材派遣による複合的サービスで案件ごとに利益率振幅あり
- ・ クラウド技術を軸に利益率の高い上流工程案件への転換推進
- ・ 安定的な収益基盤を継続的に強化する必要

③ DX市場環境への対応

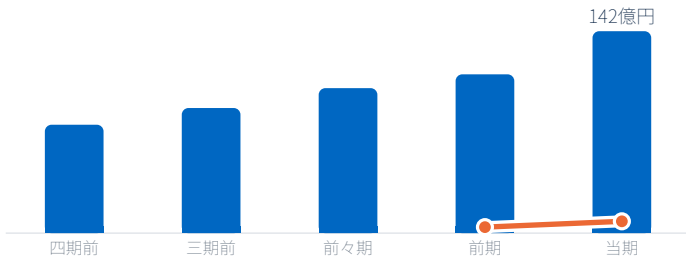
- ・ システム化に留まらず総合的企業変革支援が求められる
- ・ 多様化する顧客ニーズへの対応体制構築が急務
- ・ AIの社会実装進展による新規ユースケース対応

面接で使えるポイント

- ・ 2024年国内ITサービス市場7兆205億円から2029年9兆6,225億円へ拡大予測される成長市場での…
- ・ AI駆動開発・データ活用等、研究開発投資による高付加価値案件獲得を推進する企業で…
- ・ 250社超のビジネスパートナーとの連携や、エーティーエスのリソースプラットフォーム活用で…

証券コード 5578

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに
ARアドバンステクノロジー株式会社の事業要約
...

主力事業・セグメント

・ 情報・通信業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

・ 将来性評価は晴れ

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
142億円営業利益率
5.9%財務健康度
42点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 45.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収
615万円

情報・通信業内 380位/592社

平均年齢
37.1歳

情報・通信業内 353位/593社

平均勤続
4.5年

情報・通信業内 406位/593社

女性管理職
14.2%

情報・通信業内 181位/373社

男性育休
70.0%

情報・通信業内 219位/297社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は...）

直近ニュース十一言

参考: Ragate株式会社、A R アドバンステクノロジー株式会社「D

